

公益社団法人 全国病院理学療法協会

広 報

平成26年7月10日 第217号

目 次

平成26年度 第1回 理事会 議事録(抄)	1
第55回 定時代議員総会 議事録(抄)	3
平成26年度 支部・地方会代表者会議(要旨)	7
平成26年度 臨時理事会 議事録(抄)	8
平成26年度 第1回 常任理事会 議事録(抄)	9
正味財産増減計算書	11
貸借対照表	13
監査報告書	14
第21回 運動療法機能訓練技能講習会に係る課題学習レポートの集計結果...	15
平成26年度 協会主要会議及び地方学会等の年度計画表...	16
諸会議及び役員渉外行動報告	17
本部発信文書一覧	18
第64回 日本理学療法学会 開催要項.....	19
平成26年度 認定訪問マッサージ師講習会 開催案内.....	20

平成 26 年度 第 1 回 理事会議事録（抄）

日 時 平成 26 年 5 月 29 日（木）
午後 3 時開始 5 時終了

場 所 青森市民ホール（青森市）4 階会議室

出席者 理 事 龍澤 良忠・平野五十男
柳澤 貞男・三宅健一郎
佐藤 功・小川 嗣人
木村 重人・米谷 勝行
大場 栄悦・青柳 利之
蟹谷 泰郎・中川 保
川口 清宣・多田 浩幸

監 事 長宅 政夫・大塚 正廣
菊田 京一

部 長 小田木宏江

委 員 三浦 政則

相談役 丸山 福治・倉石 健二
猪野塚孝徳

開会に先立ち平野事務局長より、出席者及び理事会成立の確認が報告され、併せて報告事項は平野が、審議事項は龍澤会長が議長を務めること、並びに書記は青柳広報局長、録音は佐藤情報管理局长が担当することが告げられた。

また、第 55 回定時代議員総会の議長候補者、並びに池田役員改選管理委員長の出席も併せて報告され承認された。

（報告事項）

1. 平成 25 年度 事業報告、決算報告及び監査報告に係る書面表決

平野事務局長

前回の理事会において、平成 25 年度の事業報告と決算報告及び監査報告は、年度末監査終了後に理事の承認が必要とされていたが、5 月 3 日の監査終了後に、平成 25 年度の会計諸表等を理事に送付し、書面表決により全理事から承認を得ることができた。

2. 平成 26 年度 運動療法機能訓練技能講習会の開催について

柳澤学術局長

今年度の技能講習会は、北海道支部、神奈川県支部、中部会で行われることになっており、既に協会のホームページに掲載されている。

なお、神奈川県支部と中部会については、福祉用具専門相談員の指定講習も併せて行われる。

3. 技能認定登録制度に係る登録更新の現状報告

柳澤学術局長

技能認定登録制度には、平成 26 年 3 月 31 日現在 1,764 名が登録している。

なお、昨年度の課題講習の終了報告が 10 支部未提出のため督促状を出した。

4. 役員改選に係る手順について

池田役員改選管理委員長代理

柳澤副会長

明日の定時代議員総会で行われる役員改選については、理事が 16 名の定員に対して 17 名が立候補しております。投・開票などを代議員総会の時間内に行わなければならないため、立候補者の承諾を得ましたので、次の方法により行います。

- 1) 代議員総会の受付時に各投票用紙を配布する。
- 2) 代議員総会の午後の部の開始前に理事と監事の投票を行う。
- 3) 代議員総会と同時進行で開票作業を行う。
- 4) 一般の議案が終了後に、開票結果を報告し、当選理事の中から会長候補者の投票を行う。
- 5) 同時に代議員総会は一端休憩に入るとともに、臨時理事会を開催し

投票結果を参考として、会長の選任、副会長、常任理事、相談役を推薦し、代議員総会の承認を得る。

5. 平成 26 年度 協会主要会議及び地方会
学会等の計画表

P16 参照

6. 会員数及び住所確認作業等について

木村組織局長

住所変更届け、退会届けを変更しましたので、よろしく願いいたします。

会友 1 名(静岡県支部)と、休会 1 名(京都府支部)の申請がありましたので、ご承認をお願いいたします。

全会一致で承認

7. その他

1) 第 37 回 理学療法指導者講習会の開催要項について

三宅教育部長

日 時 平成26年10月4日(土)～5日(日)

場 所 一宮スポーツ文化センター(1日目)

一宮市立市民病院 (2日目)

テーマ 腰部疾患の評価と治療(評価・実技)

講 師 九州医療専門学校講師

サンマルシェわたなべ接骨院院長

医学修士・理学療法士・柔道

整復師 渡辺 正哉 先生

2) 平成 26 年度 理療音声対応 CD の寄贈について

猪野塚特殊出版部長

今年度は、山口県立下関南総合支援学校、北海道高等盲学校、東京都立文京盲学校に寄贈いたします。

(審議事項)

1. 第 55 回 定時代議員総会における議案の変更

平野事務局長より、明日の代議員総会の第 4 号議案「代議員選出規程の改正」は、理事会での承認事項のため、議案を

削除し報告事項といたします。

全会一致で承認

2. 第 55 回 定時代議員総会議案への対応
(特に定款、定款細則改正)

第 3 号議案の組織再編に係る定款、定款細則の改正については、各理事より、組織改革の目的やメリットなどを、理事会で共通のコンセンサスとして再度確認する必要があるとの意見があり、「組織再編や代議員、役員の定数削減などによって経費を節減し、地方会や支部の事業運営に充当できるようにすることが最大の目的である」ことに加え、「会員数の少ない地方会、支部を、組織全体で支援していくこと」も重要な目的であることが確認され、全会一致で承認された。

3. 特別感謝状の受賞対象者見直しの検討

丸山表彰選考委員長より、「80 歳以上で、永年貢献があった者」という表彰規程が改めて説明され、この規程を「会友も該当する。」と見直しの提案が行われ、全会一致で承認された。

4. その他

1) 事務職員の退職、採用について

平野事務局長より、事務職員が一身上の都合で退職したため、品川区のシルバー人材より紹介のあった者を改めて採用しました。

全会一致で承認

2) 会員証作製の経過について

佐藤情報管理局长より、会員証を兼ねた JCB カードの作製に係る経過として、カードのレイアウトの面で交渉が難航したが、現在 JCB 側から提示された代案も含め検討中である。

当初の目標どおり、平成 27 年度からカードによる会費納入ができるよう準備を進めております。

以上

第 55 回 定時代議員総会 議事録 (抄)

日 時 平成 26 年 5 月 30 日 (金)
午前 11 時開始 午後 4 時終了
場 所 ワ・ラッセ(青森市)1階交流学習室
議 長 梅田弘之代議員 (神奈川県支部)
津田敏彦代議員 (愛媛県支部)
書 記 倉石健二相談役 蟹谷泰郎理事
定足数確認 代議員定数 71 名 出席代議員
63 名 (代理人 1 名含む)

平野事務局長

第 55 回 定時代議員総会の成立を宣言

議 長

本部より議案の変更があれば発言してください。

平野事務局長

第 4 号議案の代議員選出規程の改正は、理事会の承認事項となっていますので、報告事項に訂正いたします。

第 1 号議案 平成 25 年度 事業報告

岐 阜 福祉用具専門相談員 (以下、福専と略す。) の遡及公示について、岐阜県でも折衝を行ったが却下されてしまった。本部として厚労省へ更に要望すべきではなかったか。

鹿児島 福専の補習講習会を鹿児島県で受けた会員が、福岡県で登録を申し出たところ、鹿児島県での許可が必要であると指導を受けた。このような案件が起きているということを厚労省へ報告していただきたい。

青柳介護保険部長

厚労省には、福専の遡及公示について、平成 24 年度と 25 年度の全国高齢者保健福祉介護保険担当者会議の資料に、本協会の運動療法機能訓練技能講習会の介護分野補習講習会を明記するとともに、遡及公示するよう折衝し、その過程は広報等で周知してきた。

鹿児島県支部の案件も含め、今後は、

他の要望と併せ、折衝の有無を検討いたします。

会 長 福専については、実際この資格で業務するため登録するという実例が出た段階で、再度交渉したいと思います。

千 葉 厚労省に対する診療報酬改定の要望の際、「マッサージのエビデンスを示す資料を提出した。」とあるが、厚労省の反応はどうであったか。また、その内容を広報に詳しく掲載していただきたい。

三宅保険局長

厚労省へ参考資料として提出したエビデンスレポートには、鍼灸の資料も含まれていたため、今後はマッサージや手技療法の効果を客観的に表すデータの積み重ねが重要になるとの指摘を受けた。

会員には、理学療法学会等でこれらに関する演題を多く取り上げていただくよう、お願いしたいと思います。

千 葉 会員管理システムにおいて、クラウドで入力した内容と実際掲載されている内容に違いがあるのは何故か。

木村組織局長

変更の当該月に提出があったものは、翌月に処理しクラウド上で閲覧できるようにしてあります。しかし、一部支部からの提出が遅れて届くことや、会員管理システムを情報管理局と共同で作業していることが原因で、ご指摘のようなことが起きている可能性があるため、平成 26 年度においては、100%の結果をお届けできるよう努力して参ります。

大 阪 本部に技能講習会の開催申請を行っても、開催の承認がなかなか下りない。受講者の募集や開催準備に支障をきたすため、速やかに承認していただきたい。

柳澤学術局長

厚労省に対して、前年度の収支決算を報告した以降でなければ、後援名義使用の申請ができないことが、遅れる理由と考えられます。協会内における事務手続き等は、できるだけ速やかに行うように努力いたします。

大 阪 福専の補習講習会を行わずに。技能講習会を開催することは可能か。

柳澤学術局長

可能です。

議長が、「第2号議案以降の時間配分の理由で採決を行います。」と告げ、賛成46、反対11で、第1号議案は可決された。

その直後、愛知県支部代議員より「第1号議案が充分審議されないまま採決したことに対して、議長解任の緊急動議が発せられた。

動議に対する賛成意見があった後、議長より再度審議を行う意向が示され、愛知県支部の了承が得られたため、審議が再開された。

愛 知 診療報酬改定の要望を行う際、疾患別りハ料の算定基準を他団体と較差を設けるよう交渉すべきではないか。

会 長 本協会で行っている技能講習会と、他団体の研修の違いについては厚労省も理解しており、報酬算定上の問題も強力に要望している。

午前の審議を終了

議 長 午後の審議を始める前に役員改選を行います。

池田役員改選管理委員長

理事の投票を行ってください。

開票立会人は、長宅氏、佐々木氏、川浪氏にお願いし、開票結果は、当選者の氏名、得票数を報告いたします。

議 長 第2号議案 平成26年度 収支決算報告及び監査報告

議事運営の都合上、この議案の審議

時間は概ね30分といたします。

小川財務局長及び大塚監事

収支決算諸表と監査報告書の確認

東 京 正味財産増減計算書で葵税理士法人への業務委託料が明らかにされていない点について、雑費に多額を計上しているが、この額が葵税理士法人へ支払われているのではないか。

小川財務局長

内閣府に提出する帳票に「税理士報酬」とは明記できないため、雑費として計上しております。

島 根 地方会で学会を行う際、会計に係る全ての書類を事前に示していただきたい。

平野事務局長

申請していただければお示しします。

北海道 地方学会への交付金が、平成23年度以降徐々に減額されており、学会の準備や運営が厳しくなっている。監事はどう受け止めているのか。

大塚監事

地方学会への交付金のみでなく、その他の事業の費用も節減しているので、ご理解をいただきたい。

宮 城 決算書類に、400万円未納とされているが、その後の納入状況を説明してください。

小川財務局長

順次納入されているが、完納されてはいません。

採決 賛成55、反対3、賛成多数で可決

議 長 第3号議案 組織再編に係る定款・定款細則の改正

本部に議案の提案理由を求めます。

米谷組織改革部長

これまでも支部、地方会等で充分検討されてきていると認識していますので、改革を前進させるための審議と判断をお願いいたします。

組織改革の目的は、財政基盤の安定

と組織強化です。

平野事務局長

定款及び定款細則改正の要点は、代議員の選出基準を、会員 50 名から 100 名とすること。理事の定数を 16 名から 12 名にすること。会長候補者選挙を廃止すること。地方会と支部を再編成することなどです。

島根 組織改革の目的は充分理解しているが、支部を統廃合すると、大量の会員が退会する恐れがあるため、現行の組織体制を維持することを望みます。

広島 代議員の定数見直しは、支部や地方の意見が本部に届きにくくなることを意味するため、現行の 50 名を維持すべきではないか。

平野事務局長

現在の支部の体制として、会員数 10 名以下が 10 支部、10 名が 2 支部あります。これらの支部と会員を組織全体で支えて行くための、組織改革であるという点をご理解ください。

議長 審議の途中ですが、理事改選の投票結果が入りましたので、役員改選管理委員会に代わります。

池田役員改選管理委員長

理事の得票数をご報告いたします。

佐藤 功	58	平野五十男	56
小田木宏江	35	柳澤 貞男	62
津田 敏彦	59	蟹谷 泰郎	58
川口 清宣	55	米谷 勝行	57
青柳 利之	59	倉石 健二	30
木村 重人	45	大場 栄悦	55
丹羽つとむ	56	三宅健一郎	62
小川 嗣人	62	可知 謙三	55
多田 浩幸	56		

続いて、会長候補者の投票を行ってください。

議長 第 3 号議案の審議を再開いたします。

和歌山 支部の統合によって、研修会等が遠方で行われることになれば、退会者が出る可能性がある。

米谷組織改革部長

いろいろ懸念はあると思うが、組織の再編によって退会者が多く出るという危惧はないと思われます。

東京 日本理学療法学会の会期を、会議を含めて現行 4 日間で行っているが、2 日間に短縮すれば、経費の節減に繋がるのではないか。

会長 会議の目的や、学会参加者数のことなどを前提に慎重に考えて行きたいと思います。

議長 審議の途中ですが、会長候補者の投票結果が入りましたので、役員改選管理委員会に代わります。

池田役員改選管理委員長

会長候補者の得票数をご報告いたします。

三宅健一郎 29 平野五十男 28 他
新理事は、直ちに臨時理事会を開催し、会長候補者選挙の結果を参考にし、会長を選出してください。また、副会長、常任理事、相談役を選任し、代議員総会で報告してください。

審議再開

議長 臨時理事会の結果を報告してください。P 8 参照

第 3 号議案の審議を再開します。

神奈川 会費の直接本部納入に関して、その後の進捗状況を教えていただきたい。

佐藤情報管理局长

JCB 側とカードのデザインや、協会の負担金などについて協議している。会員証を兼ねるカードのデザイン面で交渉が難航していたが、代案が示されたため、平成 27 年度の運用を目指して準備を進めております。

山形 協会の負担を具体的に教えていただきたい。

佐藤情報管理局长

全体の 3% 以下になるよう折衝している。会費の徴収と督促は全て JCB が行うので、支部の負担はかなり軽減さ

れると思われます。

新 潟 財政基盤を安定させる目的で、会費の値上げも検討すべきではないか。

岐 阜 会長候補者選挙の廃止を提案されているが、代議員の貴重な意見であるため、現行の定款どおりを要望します。

平野事務局長

公益法人法の規程に基づき、また、内閣府の指導でもあるため、ご理解をいただきたい。

採 決 賛成 48、反対 4、3分の2以上の賛成により可決

平野事務局長

定款及び定款細則の改正が可決されましたので、直ちに内閣府公益認定等委員会に改正を申請いたします。その際、内閣府より改正の内容に変更を求められた場合、その指示に従うことを予めご承諾ください（拍手多数で承認された）。

第4号議案 表彰に関する承認

① 栄誉賞

平成25年春の叙勲において、旭日双光章を受章した

渋江 信俊 氏（山梨県支部）

池田 京二 氏（大分県支部）

② 第62回 日本理学療法学会 学会長・準備委員長表彰

学 会 長 根本 勝義 氏

準備委員長 杉浦 幹雄 氏

③ 学術奨励賞（理療永年寄稿）

譲矢 正二 氏（東京都支部）

④ 特別感謝状

大金 正一 氏（神奈川県支部）

雨谷 長盛 氏（神奈川県支部）

渋江 信俊 氏（山梨県支部）

全会一致で承認

第5号議案 第64回 日本理学療法学会 学会長・準備委員長の承認

学 会 長 津田 敏彦 氏

準備委員長 石川 啓一 氏

全会一致で承認

第6号議案 第65回 日本理学療法学会 開催地の決定

静岡県支部

全会一致で承認

第7号議案 名誉会員推挙の件

丸山福治 氏（現相談役 元副会長）

全会一致で承認

議 長 報告事項を本部で行ってください。

平野事務局長

報告事項については、3月に開催された理事会において承認されておりますが、各部局で追加事項があれば発言してください。

三宅教育部長

第37回理学療法指導者講習会開催要項（第1回理事会議事録P2参照）

三宅保険局長

平成27年度は、介護報酬の改定があり、地域包括ケアシステムを注視しています。何か情報があればお知らせください。

平野事務局長

代議員選出規程の変更では、定数以上の立候補が出た場合、郵便投票ができる仕組みを追加してあります。

議 長 代議員より、報告事項に対する質問、意見を求めます。

（主な内容）

1. 疾患別リハ料の算定要項の確認

2. 協会の公益事業に係る質問

3. 介護報酬の機能訓練指導員に「はり師きゅう師」を組み入れるとの情報の確認

議 長 これで第55回定時代議員総会を終了いたします。

以上

平成 26 年度 支部・地方会代表者会議（要旨）

日 時 平成 26 年 5 月 30 日（金）
午前 9 時 30 分開始 10 時 30 分終了
場 所 ワ・ラッセ(青森市)1階 交流学習室

（各部局からの報告）

三宅教育部長

第 37 回理学療法指導者講習会の開催要
項（第 1 回理事会議事録 P 2 参照）

小川財務局長

葵税理士法人からの指摘事項を各支部へ
送付した。特に領収証（レシートでも可）
の添付を徹底していただくこと、及び領収
証がないものについては、出金伝票に金額、
使途、日付等を記入して添付するようにと
の内容です。

佐藤情報管理局长

平成 25 年度の会費納入状況、及び会員
数に関する資料を配布してありますので、
ご確認ください。

また、退会者と会費未納者については、
名簿にチェックしたうえで、6 月末日まで
お送りください。

猪野塚特殊出版部長

理療音声対応 CD の寄贈の希望があれば
お知らせください。

柳澤学術局長

代議員総会における「役員改選」の手順
を説明（第 1 回理事会議事録 P 1 参照）

（各支部の質問と本部の回答）

大 阪 会費未納者の確認はすでに行われて
いると思うが如何か。

佐藤情報管理局长

各支部からの報告が未提出のところがあ
り、全て把握できておりません。そのため
再確認をお願いしたところです。

徳 島 コンピューターの OS が XP だが、
クラウド入力に支障はないか。

佐藤情報管理局长

XP でも支障がないので、クラウドを使
用してください。

千 葉 点字広報が廃止されるとのことだ
が、今年度から廃止になるのか。

猪野塚特殊出版部長

平成 26 年度は、これまでどおり発行い
たします。

兵 庫 東洋療法研修試験財団が行っている
生涯研修等の通知で、研修会の名称が統一さ
れていない理由を聞かせてください。

会 長 財団が主管する研修会であるため、
この場で明確な理由はお答えできません。

北海道 運動療法機能訓練技能講習会の開催
通知をホームページ上に掲載したが、他の
開催地の問い合わせも届いている。開催地
別に問い合わせ先を分かりやすくトップ
ページ上に掲載していただきたい。

佐藤情報管理局长

トップページの一番下に掲載してありま
すので、ご確認ください。

柳澤学術局長

技能講習会の開催支部、地方会以外でも
問い合わせがあった場合は、積極的に情報
提供をお願いいたします。

北海道 講習会の講師に支払う謝礼金等の税
について、内税、外税を協会として統一で
きないか。

小川財務局長

納税すれば内税、外税には拘りません。

奈 良 広報の協会ホームページへの掲載を
現在よりスピーディーに行っていたきたい。

平野事務局長

できるだけ早急に対応したいと思います。

愛 知 技能認定登録の手帳を、できるだけ
早く届けていただきたい。

柳澤学術局長

事務手続き上の問題はありますが、できるだ
け早急に対応いたします。

川口理事 平成 25 年度の第 4 回理事会にお
いて、協会の退会者を対象とする OB 会を
作ることが決まったが、その有り方などに
ついて、意見をお寄せいただきたい。

その他 中部会から技能講習会の開催要項、
愛媛県支部から第 64 回日本理学療法学会
の開催要項が報告された。

以上

平成 26 年度 臨時理事会 議事録 (抄)

日 時 平成 26 年 5 月 30 日 (金)
午後 3 時 30 分 開始 3 時 40 分 終了
場 所 ワ・ラッセ(青森市) 2 階 会議室
出席者 理 事 平野五十男・柳澤 貞男
三宅健一郎・佐藤 功
小川 嗣人・木村 重人
米谷 勝行・大場 栄悦
青柳 利之・蟹谷 泰郎
津田 俊彦・小田木宏江
可知 謙三・丹羽つとむ
川口 清宣・多田 浩幸
監 事 菊田 京一・大塚 正廣
中川 保

菊田監事

これより、第 55 回定時代議員総会の役員改選において選出された理事による、臨時理事会を開催いたします。会長が決定するまで、監事の菊田が議長を務めます。

議題は、会長の選出及び承認、副会長、常任理事、相談役の選任です。

先程行われた選挙の結果を参考に、会長の選出について意見を求めますが、先ず最も得票数が多かった三宅理事の考えを伺います。

三宅理事

29 票という得票数は、現執行部への批判であると同時に、今後どのような立場であっても、得票して下さった方には、会務をとおして期待にお応えしていきたいと思えます。

米谷理事

平野理事が会長を務め、三宅理事は副会長の任にあたるべきだと考えます。

小川理事

どなたが会長に就任されても、全力でお支えして行きます。

川口理事

米谷理事の案に賛成します。

議 長

平野理事の意向を伺います。

平野理事

本協会は、現在いろいろな面で非常に厳しい状況にありますが、皆様のご力をお貸しいただけるのであれば、頑張っていきたいと思えます。

議 長

平野理事を会長として選出することに意義はありますか。

全 理 事

異議なし。

議 長

それでは平野理事を、公益社団法人全国病院理学療法協会の会長とすることに承認いただけますか。

全会一致で承認

議 長

平野会長よりご挨拶と副会長、常任理事、相談役の選任をお願いします。

平野会長

2 年間一生懸命頑張りますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

続いて新役員ですが、副会長に柳澤貞男、三宅健一郎、常任理事に佐藤 功、小川嗣人、青柳利之、小田木宏江、相談役には、龍澤良忠、猪野塚孝徳、新山二三夫を選任いたします。

また、6 月 15 日に協会事務所において常任理事会を開催し、各事業における業務分掌を行いますので、ご出席ください。木村理事も組織局長として出席するようにしてください。

以上

平成 26 年度 第 1 回 常任理事会 議事録 (抄)

日 時 平成 26 年 6 月 15 日 (日)
午前 10 時開始 午後 4 時終了

場 所 協会事務所

出席者 理 事 平野五十男・柳澤 貞男
三宅健一郎・小川 嗣人
佐藤 功・青柳 利之
小田木宏江・木村 重人
龍澤 良忠・新山二三夫

会議に先立ち平野会長より、この常任理事会は、定款 33 条に基づき開催され、理事会へ付議する議案の検討が目的であることが報告された。

また、会議終了後に、新旧役員による業務の引き継ぎを行い、業務の遂行に支障が出ないよう、充分留意してくださいと告げられた。

検討事項

1. 新役員の職務分掌

平野会長

職務分掌については、これまでの業務遂行から適材適所を見極めて配置いたしました。理事会でもご説明したいと思います。

また、新山相談役より、健康状態が優れず会務に支障をきたす恐れがあるため辞任したいとの申し出がありました。慰留しましたが健康上の理由でもあり、止む無く承諾し、後任に前相談役であった倉石健二氏を推薦し、理事会の承認を得ることにいたします。

2. 平成 26 年度 協会主要行事・地方学会等計画予定表 (P 16 参照)

平野会長

今年度から三役会を取り止め、定款に基づき理事会を行う前月に常任理事会を開催することにしました。

3. 定款・定款細則改正に伴う今後のスケジュール

平野会長

第 55 回定時代議員総会で決議された定款及び定款細則を、協会の登記簿謄本とともに葵税理士法人を通じ、内閣府へ申請します。

内閣府で改正が認められれば、平成 27 年 4 月 1 日より、地方組織や交付金等も新体制へ移行します。

法人の現役員、代議員は、新定款発足後もそのまま留任し、平成 28 年の役員改選、代議員選挙を以て新体制へ移行し、定款上の組織改革を終えることとなります。

4. 第 64 回日本理学療法学会 (愛媛学会) における諸会議の検討

平野会長

これまでは、定時代議員総会の前日に議案への対応を主な目的で理事会を開催し、また、代議員総会の前に支部、地方会の代表者会議を行ってきたが、経費節減のため見直したいと思います。

常任理事

ほとんどの理事が地方会の代表を兼ねているため、理事会の決定事項を支部、地方会へ周知し、同時に支部、地方会の懸案事項などを理事会へ提起できれば、代表者会議は必要ないのではないかと。

代議員総会前日の理事会も、3 月の理事会で議案への対応を充分審議すれば必要ないとの意見が出された。

一方では、理事が地方会で果たす役割を不安視する意見や、1 年に一度、支部の声を直接聞く場は必要であるとの意見があった。

平野会長

お聞かせいただいた意見を参考に、7 月

の理事会で検討したいと思います。

5. 支部・地方会からの提言・要望への対応
について

平野会長

これまで支部、地方会からの提言、要望は、毎年12月に発行する広報に次年度の基本姿勢を掲載し、それに対する提言、要望として本部へ届けられ、その回答を3月の広報でお知らせしておりました。

今後は、支部、地方会との連携を更に強化し、各事業に対する提言、要望を多くお聞かせいただくため、随時受け付け、直近

の理事会で検討し回答するようにシステムを見直したいと思います。

常任理事

支部、地方会からの提言、要望を募る具体的な手順を立案し、7月の理事会で検討してください。

6. 第66回 日本理学療法学会開催地の検討
各支部の組織力や活動状況から、具体的な候補地や開催を要請する方法等を検討した。

以上

正味財産増減計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

公益社団法人 全国病院理学療法協会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	0	0	0
②特定資産運用益	31,230	25,083	6,147
③受取入会金	193,000	180,000	13,000
④受取会費 正会員受取会費	41,204,000	45,700,000	△ 4,496,000
⑤事業収益			
学会事業収益	6,136,000	4,698,500	1,437,500
講習会事業収益	12,787,659	11,119,240	1,668,419
技能認定登録事業収益	1,585,000	5,027,000	△ 3,442,000
⑥受取補助金	0	43,300	△ 43,300
⑦受取負担金	0	0	0
⑧受取寄付金	20,000	21,000	△ 1,000
⑨雑収益			
広告料収益	142,475	180,000	△ 37,525
雑収益	1,049,572	2,603,280	△ 1,553,708
経常収益計	63,148,936	69,597,403	△ 6,448,467
(2) 経常費用			
①事業費			
役員報酬	900,000	750,000	150,000
給与手当	988,370	894,386	93,984
福利厚生費	0	0	0
旅費交通費	14,697,846	14,268,624	429,222
通信運搬費	3,295,063	3,660,896	△ 365,833
減価償却費	338,522	429,665	△ 91,143
消耗品費	3,081,122	2,986,541	94,581
修繕費	0	61,215	△ 61,215
印刷製本費	9,931,135	9,847,080	84,055
水熱水料	166,500	151,157	15,343
貸借料	4,090,892	3,377,722	713,170
保険料	0	0	0
諸謝金	9,895,051	6,639,577	3,255,474
租税公課	67,050	77,700	△ 10,650
支払負担金	50,000	367,232	△ 317,232
雑業費	5,084,078	4,666,156	417,922
事業費計	52,585,629	48,177,951	4,407,678

科 目	当年度	前年度	増減
②管 理 費			
役 員 報 酬	300,000	250,000	50,000
給 与 手 当	329,456	298,128	31,328
福 利 厚 生 費	0	0	0
会 議 費	1,178,299	1,086,435	91,864
旅 費 交 通 費	4,899,282	4,756,208	143,074
通 信 運 搬 費	1,098,354	1,220,299	△ 121,945
減 価 償 却 費	112,840	143,221	△ 30,381
消 耗 品 費	1,027,040	995,514	31,526
修 繕 費	699,735	764,755	△ 65,020
印 刷 製 本 費	2,875,900	3,983,131	△ 1,107,231
水 熱 水 料 費	55,500	50,386	5,114
賃 借 料	991,560	1,059,916	△ 68,356
保 險 料	0	0	0
諸 謝 金	86,165	48,791	37,374
租 税 公 課	22,350	25,900	△ 3,550
支 払 負 担 金	43,953	127,220	△ 83,267
雑 費	4,662,701	6,826,664	△ 2,163,963
管 理 費 計	18,383,135	21,636,568	△ 3,253,433
経 常 費 用 計	70,968,764	69,814,519	1,154,245
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 7,819,828	△ 217,116	△ 7,602,712
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 7,819,828	△ 217,116	△ 7,602,712
2. 経常外増減の部			
(1) 経 常 外 収 益	0	0	0
(2) 経 常 外 費 用	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	△ 7,819,828	△ 217,116	△ 7,602,712
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	87,763,655	87,980,771	△ 217,116
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	79,943,827	87,763,655	△ 7,819,828
II 指定正味財産増減の部			
1. 増加の部			
受 取 利 息	585	704	△ 119
2. 減少の部	0	0	0
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	585	704	△ 119
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	2,341,989	2,341,285	704
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	2,342,574	2,341,989	585
III 正味財産期末残高	82,286,401	90,105,644	△ 7,819,243

貸借対照表

平成26年3月31日現在

公益社団法人 全国病院理学療法協会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	16,567,534	23,593,522	△ 7,025,988
未収会費	4,900,000	3,140,000	1,760,000
前払全国学会事業費	0	1,832,132	△ 1,832,132
前渡金	9,375	331,252	△ 321,877
流動資産合計	21,476,909	28,896,906	△ 7,419,997
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
高木賞等基金	2,342,574	2,341,989	585
記念学会基金	2,501,625	2,501,500	125
公益事業基金	39,016,512	39,003,557	12,955
減価償却引当資産	0	0	0
特定資産合計	43,860,711	43,847,046	13,665
(2) 有形固定資産			
建物	6,761,302	7,042,761	△ 281,459
什器備品	237,540	407,443	△ 169,903
土地	11,063,334	11,063,334	0
その他の固定資産合計	18,062,176	18,513,538	△ 451,362
固定資産合計	61,922,887	62,360,584	△ 437,697
資産合計	83,399,796	91,257,490	△ 7,857,694
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	813,395	751,846	61,549
前受会費	300,000	400,000	△ 100,000
流動負債合計	1,113,395	1,151,846	△ 38,451
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	1,113,395	1,151,846	△ 38,451
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	2,342,574	2,341,989	585
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	2,342,574	2,341,989	585
2. 一般正味財産	79,943,827	87,763,655	△ 7,819,828
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	43,860,711	43,847,046	13,665
正味財産合計	82,286,401	90,105,644	△ 7,819,243
負債及び正味財産合計	83,399,796	91,257,490	△ 7,857,694

監査報告書

公益社団法人 全国病院理学療法協会
会長 龍澤 良 忠 殿

平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務執行状況および財産の状況を監査しましたので、次の通り報告いたします。

1. 事業報告は、法令および定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
2. 理事の職務の執行に関する不正の行為、または、法令もしくは定款に違反する重要な事実は認められません。
3. 計算書類および附属明細書ならびに財産目録は、法人の財産および損益状況をすべての重要な点において、適正に示しているものと認めます。

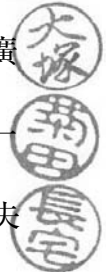
平成 26 年 5 月 3 日

公益社団法人 全国病院理学療法協会

監事 大塚 正 廣

監事 菊田 京 一

監事 長宅 政 夫



第21回 運動療法機能訓練技能講習会に係る 課題学習レポートの集計結果

1. 総数 254 題

2. テーマ

- | | |
|---------------|--------------|
| 1) 症例研究 108 題 | 2) 文献考察 99 題 |
| 3) 研究論文 44 題 | 4) 調査・統計 3 題 |

3. 内容

- | | | |
|-----------------|-----------------|------------------|
| 1) 骨 折 33 題 | 2) 腰 痛 28 題 | 3) 手 技 療 法 24 題 |
| 4) 中枢神経疾患 22 題 | 5) 物 理 療 法 19 題 | 6) 肩関節周囲炎 18 題 |
| 7) 変形性膝関節症 17 題 | 8) 靱 帯 損 傷 15 題 | 9) パーキンソン病 9 題 |
| 10) 東 洋 医 学 9 題 | 11) 人 工 骨 頭 8 題 | 12) 慢性関節リウマチ 7 題 |
| 13) 糖 尿 病 6 題 | 14) 捻 挫 6 題 | 15) 末梢神経障害 5 題 |
| 16) そ の 他 28 題 | | |

平成25年度学術奨励賞受賞者の選考結果

学術局で対象者を厳選した結果、下記の者を理療永年寄稿功労賞に選考となりました。

学術奨励賞（理療永年寄稿部門）受賞者

讓矢 正二 氏（東京都支部）

（選考理由）

永年にわたり、理療に数多くの学術論文を寄稿され、その努力を称えるとともに、本論文が特に優れた論文と認め、理療永年寄稿功労賞部門に選考致しました。

学術局長
柳澤 貞男

平成 26 年度 協会主要会議及び地方学会等の年度計画表

年月	常任理事会	理事会	監査会	学会・記念式典
5月		第1回理事会 29日(木) 臨時理事会 30日(金)	年度末監査会 3日(祝)	埼玉県支部創立50周年記念式典 11日(日)志木市 支部・地方会代表者会議 30日(金) 第55回 定時代議員総会 30日(金) 第63回 日本理学療法学会 31・1日 青森市
6月	第1回常任理事会 15(日)			
7月		第2回理事会 27日(日)		広報217号発行
8月				
9月				
10月	第2回常任理事会 19日(日)			第37回 理学療法指導者講習会 4日・5日 愛知県一宮市 広報218号発行
11月		第3回理事会 16日(日)		第42回中国・四国理学療法学会 2日(日) 高松市 関東甲信越 理学療法学会 9(日) 佐久市 第52回中部理学療法学会 23日(日) 岐阜市 神奈川県支部創立60周年記念式典 30日(日) 横浜市
12月				広報219号発行
平成27年 1月				第34回近畿理学療法学会 25日(日) 京都市
2月	第3回常任理事会 8日<日>			第22回認定試験 8日(日)
3月		第4回理事会 8日(日)		広報220号発行
4月			年度末監査 29日(祝)	

※平成 26 年度 運動療法機能訓練技能講習会は、北海道・神奈川県・中部地方会で開催予定

※葬税理士法人との財務処理を適宜開催する予定

※あはき等法推進協議会・東洋療法研修試験財団関連の会議は不定期に開催

諸会議及び役員渉外行動報告

月 日	用 務 地	用 務 内 容
4/8	協会事務所	財務処理対策委員会(佐藤・小川・小田木・三浦・龍澤)
4/18	全鍼師会館	あはき等法推進協議会(龍澤・平野)
4/19	協会事務所	葵税理士法人財務作業(平野・小川・佐藤・龍澤)
4/26	協会事務所	葵税理士法人財務作業(小川・柳澤・平野・龍澤・佐藤)
4/29	協会事務所	財務処理作業(佐藤・小田木)
4/30	厚労省医政局医事課	学会祝辞依頼・平成25年度技能講習会終了報告書の提出(龍澤)
5/3	協会事務所	平成25年度監査会(大塚・長宅・菊田・龍澤・平野・柳澤・小川)
5/10	協会事務所	葵税理士法人財務作業(平野・佐藤・小川)
5/10	東京医療福祉専門学校	マッサージ等将来研究会 第1回生涯・教育部会会議(柳澤)
5/11	志木市	埼玉県支部創立50周年記念式典(平野)
5/14	日本医師会館小講堂	国民医療推進協議会総会(龍澤・平野)
5/15	協会事務所	東洋療法研修試験財団 川端事務局長・黒崎総務部長 来所
5/17	協会事務所	第2回三役会(龍澤・平野・柳澤・丸山)
5/24	協会事務所	学会旅費精算作業(龍澤・平野・柳澤・佐藤・小田木)
5/29	青森市民ホール	第1回 理事会
5/30	ワ・ラッセ	第55回 定時代議員総会 支部・地方会代表者会議
5/31	青森市民ホール	第63回 日本理学療法学会
6/1	青森市民ホール	第63回 日本理学療法学会
6/5	協会事務所	東洋療法研修試験財団 黒崎総務部長 来所
6/7	協会事務所	葵税理士法人財務作業
6/7	全鍼師会館	マッサージ等将来研究会 第1回普及啓発部会(龍澤)
6/10	ツナビル1階会議室	ニュー大崎管理組合理事会(龍澤)
6/12	日本理学療法士協会	会長退任・新任挨拶(龍澤・平野・柳澤)
6/12	ロイヤルパークホテル 臨床整形外科学会前会長	会長退任・新任挨拶(龍澤・平野)
6/14	協会事務所	葵税理士法人財務処理作業(小川・平野・佐藤・小田木・龍澤・柳澤)
6/15	協会事務所	第1回 常任理事会
6/17	東洋療法研修試験財団	平成26年度 評議員会(龍澤) 本人確認証検討委員会(平野)
6/18	協会事務所	広報217号原稿校正(青柳・平野)

本部発信文書一覧

月 日	文書番号	宛 先	文 書 名
4/1	01	役員・執行委員長各位	第55回 定時代議員総会等に関する文書の送付について
4/1	02	役員・代議員 各位	第55回 定時代議員総会開催通知
4/1	03	支部執行委員長	第55回 定時代議員総会 関連書類提出のお願い
4/1	04	役員・執行委員長	支部・地方会代表者会議 開催通知
4/1	05	厚労省老健局振興課	第63回 日本理学療法学会に関連する諸会議への出席について
4/1	06	役員各位	平成26年度 第1回理事会の開催について
4/1	07	執行委員長 各位	地方会・支部事業報告書等の提出について(お願い)
4/5	08	執行委員長 各位	財団共催の生涯研修会開催に係るお願い
4/6	09	日本リウマチ財団	後援名義の使用の許可について
4/18	10	監査会 関係各位	平成25年度 監査のお願い
4/24	事務連絡	立候補者各位	役員改選に係る特例事項の承認依頼
4/25	11	関係医学会	第63回 日本理学療法学会へのご祝辞拝受について
4/25	12	国会議員 関係	第63回 日本理学療法学会へのご祝辞拝受について
4/13	13	厚生労働事務次官	平成25年度 運動療法機能訓練技能講習会終了報告書について(報告)
5/3	14	理事各位	平成25年度 事業報告 平成25年度 決算書及び監査報告の書面表決についてのお願い
5/3	15	代議員・役員各位	平成26年度の役員改選に係る具体的手順について
5/10	16	代議員・執行委員長	第55回 定時代議員総会の討議資料の送付について
5/13	事務連絡	点字毎日編集部	第55回 定時代議員総会の議案書の送付について
5/19	事務連絡	東洋療法研修試験財団	履歴書・就任承諾書等の送付について
5/21		岐阜県知事	福祉用具専門相談員指定講習会事業計画書
5/22	事務連絡	関係各位	平成26年度 生涯研修会の承認について
6/3	事務連絡	東洋療法研修試験財団	財団共催生涯研修会の開催申請について
6/3	17	執行委員長各位	理療音声対応CDの購読希望者申し込みについて
6/3	18	常任理事会構成員	平成26年度 第1回常任理事会の開催について
6/12	19	支部執行委員長	承認単位通知書の送付について
6/10	20	厚労省・関係医学会	平成26年度 運動療法機能訓練技能講習会の後援名義使用のお願い
6/13	21	東京都品川都税事務所	平成25年度 事業終了報告及び計算書類の提出について
6/15	事務連絡	東洋療法研修試験財団	平成26年度 生涯研修会開催届について
6/15	22	役員・執行委員長	第37回 理学療法指導者講習会の受講者推薦について
6/15	23	役員・執行委員長	平成26年度 地方会・支部担当者 届出のお願い
6/17	事務連絡	葵税理士法人	登記簿謄本の送付について
6/18	24	役員各位	平成26年度 第2回理事会の開催について

第 64 回 日本理学療法学会 開催要項

- 名 称 第 64 回 日本理学療法学会
- テ ー マ 地域医療との関わりを深めるために - 在宅医療への関わり -
- 会 期 平成 27 年 5 月 21 日 (木) ~ 24 日 (日)
- 第 1 日 5 月 21 日 理事会
- 第 2 日 5 月 22 日 諸会議
- 第 3 日 5 月 23 日 学会・総会報告会・医療介護福祉機器展示
- 第 4 日 5 月 24 日 学会・市民公開講座・医療介護福祉機器展示
- 会 場 松山市総合コミュニティセンター
〒 790-0012 松山市湊町七丁目 5 番地 TEL 083-921-8222
- 内 容 1. 会員演題発表 40 ~ 50 題
2. 特別講演 2 席
3. 市民公開講座
4. 分科会
5. 医療介護福祉機器展
- 参加費 会 員 : 6,000 円
会 員 外 : 10,000 円
学 生 : 無 料
市民公開講座 : 無 料
- 参加人数 600 名 (予定)
- 主 催 公益社団法人 全国病院理学療法協会
- 担 当 四国地方会 愛媛県支部
- 学会事務局 坪井整形外科物療室 津田敏彦
〒 791-8032 愛媛県松山市南斎院町 53-1 TEL 089-973-931-1

第3回 認定訪問マッサージ師講習会開催のご案内

主催：マッサージ等将来研究会 生涯研修部会

日時：Ⅰ 基礎（東京会場で受講する）

平成26年11月22日（土） 12：00～17：35

11月23日（日） 9：00～16：10

Ⅱ 実技 東京会場（東京医療福祉専門学校）

平成27年1月31日（土） 10：30～18：00

2月1日（日） 8：50～15：15

大阪会場（森ノ宮医療大学）

平成27年2月7日（土） 10：30～17：50

2月8日（日） 9：15～17：30

講習内容：基礎講義14単位 実技講習16単位

受講料：加盟団体会員3万円 非会員6万円

定員：100名（東京会場70名 大阪会場30名）。80名以下の場合は中止とし、100名以上の場合は抽選とする。

募集期間：平成26年7月22日（火）～平成26年8月20日（水）（消印有効）

認定証の交付：30単位中80%以上の受講者に交付。携帯用認定証は希望者に実費で発行する。

受講申し込み：受講申込書に必要事項を記入し、下記講習会事務局に直接送付してください。

受講が決定された方には、事務局より「受講票」が郵送されますので、必要事項を記入のうえ、受講料を納入した銀行振り込みの控えのコピーを受講票裏面に全面貼付し、下記の事務局までお送りください。

なお、抽選にもれた方にはその旨を通知させていただきます。

*抽選結果は9月末までにはお知らせいたしますのでよろしく願いいたします。

〒360 - 0012

埼玉県熊谷市上之 1777 - 4

（公社）埼玉県鍼灸マッサージ師会「認定訪問マッサージ師事務局」宛

TEL：070-6454-9541（PHS）

FAX：048-525-3231

メールアドレス：ninteioumon@saitama-sams.or.jp

問い合わせ：柳澤貞男 080-3387-5128

受 理 日 月 日
 抽 選 結 果 当 ・ 落

平成 26 年度 第 3 回 認定訪問マッサージ師講習会申込書

枠内を楷書で記入してください。

フリガナ 氏 名	
住所及び連絡先 (都道府県名から記入 してください)	〒
	電話番号
加入団体名	公益社団法人 全国病院理学療法協会
実技会場希望地 (どちらか○印を 付けてください)	1 東京会場 2 大阪会場

★ 取得した個人情報は認定制度運用以外の目的に使用いたしません。

★ 定員 100 名を超えた場合は、厳正に抽選を行います。

発行人 公益社団法人 全国病院理学療法協会

〒141-0032 東京都品川区大崎3-6-21
ニュー大崎 318号

TEL 03 (3494) 1948

FAX 03 (3494) 1950

ホームページアドレス <http://nhpta.net>

発行責任者 平野 五十男

編集責任者 青柳 利之